

5月14日、南相木小学校にてふるさと農業体験が開かれ、地域ボランティア団体や女性部員が参加しました。ふるさと農業体験は、全学年の児童を対象に、畑作りから始まり、水やりや草取りなどの管理を行ないながら収穫し、育てた野菜をみんなで食べる活動で、毎年行なわれています。今回は学年ごとに分かれ、マルチ張りや種まき、野菜の苗植えを行ないました。児童からは、「上手に苗を植えることができたのでお世話も頑張りたい」「おいしい大豆を作りたい」などの感想が聞かれました。参加した南相木支所女性部長の菊池さち江さんは、「マルチ張り、種まき、苗植えが頑張ってできましたね!! おいしい野菜ができるようにお世話してください」と児童へ言葉を贈りました。



川上支所女性部の農産加工グループの主な活動の一つに醤油造りがあります。毎年7月上旬に醤油用の麴と塩、水で仕込みをし、その翌日から当番制でかくはん作業をします。とても手間のかかる作業ですが、着色料や保存料は使わず、色は薄いですが塩味がしっかりしており、経年で濃い色になり味もまろやかに変化します。北安曇郡池田町にも自ら醤油の仕込みを行ない、絞る過程まで一人で行なっている方がいることを聞き、今回、部員が視察に行ってみる計画を立てました。一口に醤油と言っても、仕込みも絞る時期もさまざま、今回視察に行った吉田さんは、絞る道具も自ら手作り、昔ながらのやり方を実践していました。吉田さんからたくさんのことを習い、いろいろな情報交換ができた有意義な視察になりました。

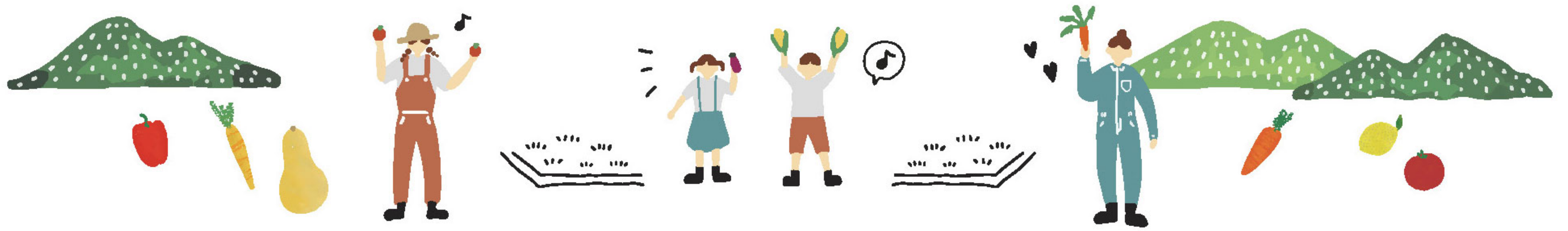


5月27日、細井千恵子さんの3回目となる有機自給菜園についての講座が、南牧支所会議室において22名の参加で行なわれました。どうして緑黄色野菜を食べることが大事なのか、野菜の旬について、野菜の栽培時期、保存方法等、皆さん熱心にメモをとりながら聞いていました。また、生ごみ堆肥については、腐敗させずに発酵させる積み方のポイントを教えていただきました。講座の最後には皆さんからの多くの質問が出され、細井さんから細かな指導をいただいて講座は終了しました。

次回の開催は秋以降になります。広報誌などでお知らせしますので、ぜひご参加ください。







6月11日、長野市のJAアクティホールで県のリーダー研修会が開催されました。今回はJA長野八ヶ岳の発表があり、川上支所女性部の赤堀公子さんが「輪っJOY!グループ」の活動について発表しました。当JAからも部員20名が参加して声援を送りました。

30秒スピーチでは、テーマ「女性組織と食農教育」について、野辺山女性部の三井景子さんがスピーチしました。

参加した部員からは、「他のJAの活動を知ることができて良かった」「物品販売も楽しみ」との声も聞かれ、研修会での交流を楽しまれていました。

9月25日にはJA長野県女性協議会「女性のつどい」が松本市音楽ホールで開催されますので、大勢の皆さんのご参加をお待ちしております。



動画でチェック

